

## 投稿●日本女性へのオマージュ\*

### 奥ゆかしさに宿る、しなやかな強さ

太田 薫 山口県下関市

私は恐らく、偶然に日本に生まれ育ったのであって、自分で選んで生まれてきたわけではありません。けれど今は、日本に生まれて本当に良かったと心から思っています。

日本以外の国々にもそれぞれ独自の魅力があり、どの国も素晴らしいと思います。ただ、私が最近つくづく感じるのは、「日本女性は素晴らしい」ということです。

インターネット上では、外国から日本に来た人が、日本の安全さとか清潔さ、接客の良さ、食べ物の美味しさなどを絶賛しているのをよく耳にします。しかし、この「日本女性の素晴らしさ」については、あまり取り上げられていないようなので、この点を力説したいと思うのです。

私は日本で生まれ、日本女性の中

だけで育ったので、「女性」というものは世界共通で同じような特質を持つものだろうと固く信じ込んでいました。ですが、いろんな情報に触れるうちに、必ずしもそうではないことに気づかされるようになりました。

### 「中国人女性との比較」

まず、あくまでネット等で得た知識ですが、お隣の中国の女性は「気が強い」とよく書かれています。また、「自分をしっかりと持っているため、何に対してもはっきりとした性格。好き嫌いをわかりやすく示し、自分の意見を隠さずに伝える」と言われています。中国の歴史や社会の背景から、女性が強くなければ生きられなかったでしょう。

対して日本女性は「遠慮して遠回しに伝える」といったものがありま

す。これは、日本女性が意見を持っていないわけではなく、あえて直接的に表現しないということなのでしよう。奥ゆかしいですよ。

また、中国人女性は男性に対してレディーファーストを強く求めることが多いようです。たとえば、

- ・ かばんをさりげなく持つてくれる
- ・ 車道側を歩いてくれる
- ・ 率先してドアをあけてくれる

などを当たり前に求めるとか。日本の男性は女性のかばんまでは持たないことが多いですし、日本の女性もそこまで男性に求めないですね。両国の男女の違いが鮮明に見えてきます。

さらに、喧嘩をしたときの対処法でも差があります。日本人は、一度時間をおいたり、「ごめんね」と一言で終わらせたりすることが多いです。一方、中国人女性は、原因の分析から再発防止策まで徹底して議論を求めると言われます。これも両国の文化の違いを感じるところですね。

### 「結婚観の違い」

人生の重大事である結婚に関しても

違いがあります。日本の場合は、互いに純粹な恋愛感情があれば、男性が若くて経済力が乏しくても、二人で助け合いながら家庭を築いていくという傾向が強いように思います。ところが中国では、「男性が家と車を持つていないと結婚に踏み切れない」といった声が一般論として挙げられるのです。もちろん人それぞれですが、そういう傾向は少なからずあるでしょう。ここで両国の差はより鮮明になります。

中国では、男性が用意した家に女性が入っていくのを望むのに対し、日本では若い二人がゼロから新しい家庭を築くのが普通です。両親からの援助が全くないわけではないでしょうが、資産の有無というよりも、当人同士の愛情が確認できれば、新たな人生に踏み出していく姿はどうか爽やかですよ。

## 「食文化の違い」

最後に、日々の大切なセレモニーとも言える「家庭料理」について見てみましょう。中国本土は広いため

一概に語りづらいので、日本と縁の深い台湾を例にします。

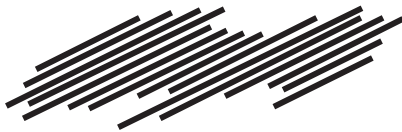
台湾は屋台や外食がとても盛んで、家で食べるより外で食べたほうが安く、美味しいと言われています。朝食さえ家で食べず、買ったものを会社で食べるのが普通だとか。それが台湾の食文化なので、他国の人間がどう言うことではありません。

一方、日本では家族でそろって食事することが比較的多いと思います。母親は朝早く起きて朝食を作り、夕飯ともなれば一日の最後を飾る大事なセレモニーとして、心をこめて料理する。愛する家族のために尽くすその姿は、実に尊いものです。日本と言えば「家庭中心の文化」。もちろんたまには外食もありますが、基本は家庭での食事が軸にあると思います。台湾でも全く家庭料理がないわけではないでしょうが、やはり外食文化が中心のようです。

食事のスタイル一つ取っても、国ごとの文化の違いは興味深いですよ。意見を持っていないわけではないが、男性を立てるためにあえて直接的

に表現をしない日本女性。夫婦の経済力が十分でなくても、力を合わせて未来を切り拓こうとする日本女性。愛する家族に手間を惜しまず、美味しい食事を作ることを当たり前と捉える日本女性。家庭を大切にしながら相手思いやり、共に苦難を乗り越えていく強さとやさしさを兼ね備えていると思います。その姿勢には、深い敬意を感じずにはいられません。私はこれからも、そんな日本女性を心から賛美し、賞賛していきたいと思っています。

## 防腐剤の入らない 健康食品麺製造



(株) 蜂屋 北海道旭川市3条15丁目左8号  
でんわ0166(23)3729